



そ〜っと手を入れて
ヤマメのつかみ取り

地域づくりの一環として谷自治会では、毎年世代を超えた交流会を開催しています。今年、県民交流広場事業として、西播磨管内へ呼びかけ、自治会内にある「ふれあいの館」周辺にて、ヤマメのつかみ取り、そうめん流し、ふれあい喫茶、ビンゴ大会など地域あげての大イベントを開催しました。

はが 谷の不動滝祭り

県民交流広場
「波賀ふれあいの館」周辺にて

7/20(日)



この日のために、自治会の各種団体が役割分担し、準備から協力しました。

子どもから高齢者まで、約350名が訪れ、真夏の暑い日、濃緑の山の中、子どもたちの声が響き渡るにぎやかな一日となりました。

春にはスポーツ大会が開催されました。「人づくりが村づくりになる。村づくりのための人づくりを目指している」と森本自治会長。

今後は、防災訓練、炭焼き体験、ウォーキング大会、350本のブルーベリー狩りなど、子どもから高齢者まで一緒に楽しめる行事を計画されること。

今後も楽しい地域ぐるみの活動に期待します。

※「県民交流広場」とは…

身近な地域の施設(公民館)などを活用して整備される活動の場と、そこで営まれる住民による手作りの活動を総称したものです。

(波賀支部 坂本幸子)



8/30(土)には、チャリティーゴルフ大会が開催されます

は知らなかった。」会場が、ゴルフ場ということもあり、47名の参加がありました。広々とした芝生のコースでは、暑さも吹き飛ばすようなさわやかなプレーが行われており、参加者も「昔、キャディ

ちくさ 千草カンツリーで ひとり暮らしのつどい



7月17日
(木)、ほほえみ会(一人暮らしのつどい)を開催しました。

「同じ町内やけど初めて来たんで。」
「千種にこんなきれいなところがあるとは知らなかった。」会場が、ゴルフ場ということもあり、47名の参加がありました。

「同じ町内でありながら、足を運ぶ機会も少ない千種の名所で、昼食やゲームを楽しんでいたが終始和やかな一日となりました。」
(千種支部 山本めぐみ)



じゃんけんゲームも
大いに盛り上がりました